

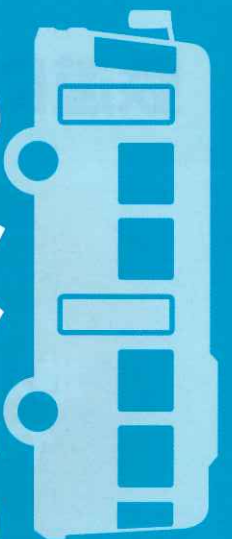
公共交通は「公共」と付いても行政が維持できるわけではありません。

岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町で公共交通について考えています。少し先を見て市民・町民のみなんで、一緒に考えましょう。

大丈夫？

各地で相次ぐ廃線

あなたからの暮らしの暮らしかだけ頼る



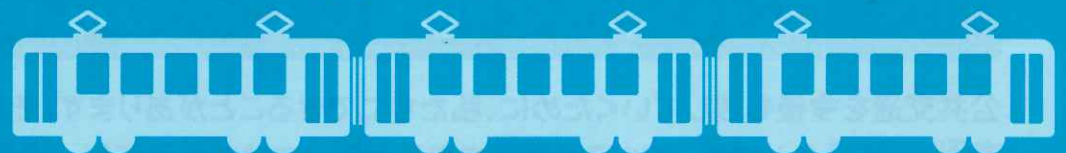
クルマへ過度に依存した地方都市では、公共交通の利用者が減り続けています。

想像

街から鉄道やバスがなくなったら？



高校へ通学できない
大きな病院へ通えない



鉄道には鉄道の、バスにはバスの良さがあります!

二酸化炭素の
排出量が少なく、
**地球環境に
やさしい**

車に比べて
**安全性が
高い**

駅や停留所まで
歩くので
健康に良い

人口減少と高齢化の進行で今後ますます高まる公共交通の重要性!

車の運転ができない高齢者の方をはじめ、子どもや障がいのある方、通勤・通学目的の利用者にとって、公共交通は毎日の暮らしに必要不可欠です。今後はさらに人口減少や高齢化が進み、公共交通の重要性はますます高まるといえるでしょう。

もしも鉄道やバスがなくなったら…



公共交通を利用してみんなで守ろう!

公共交通を今後も残していくために、私たちにできることがあります。それは、**少しでも鉄道やバスを利用すること**です。今は車が運転できるから…ではなく、5年後、10年後の自分のこと、そして現在必要としている方のことを考え「**今からできること**」に取り組んでみませんか?